

ならた



編集・発行
成田市教育委員会 / 〒286-8585 花崎町760番地 ☎22-1111大代表

わたしの休日の過ごし方

こんなことができてる!!

完全学校週5日制が始まって4ヶ月がたちました。
今回、豆記者のみなさんに「こんなことができてる!!」私の休日の過ごし方と
いうテーマで記事を書いてもらいました。
学校で、家庭で、地域でさまざまな活動に取り組む様子を紹介します。

夢に向かって

土曜日の1時半、ぼくは学校に向かいます。なぜかという理由には必ずジュニアファイブというクラブでバスケットを習っています。

バスケットをするほどの目標は全国大会に優勝することです。そのために、厳しい練習にも耐えています。特に走ったり、ストップターンをしたり、フットワークなどは大変だけど、目標のためだと思えば平気です。そして、練習の成果が出て、試合に勝つときは、バスケットを続け



てきて本当に良かったと思います。
これからも夢に向かって練習に、試合に、精一杯がんばる土曜日にしたいです。
玉造小 川崎 裕太

図書館で過ごします

ぼくは、休日に市立図書館によく出かけます。図書館は本を読めるだけでなく、インターネットも楽しめるので、半日ゆっくりと過ごせることができます。たまに、読みたい本が本棚に無いことがあります。でも、図書館の方が親切に相談に応じて、探すのを手伝って下さるので助かります。

4月から休日が増え、やりたいことができるようになった反面、何もせず一日を無駄に過ごしてしまっていることもあります。自由に使える時間が増えたぶん、どう時間を



使うかを考えることが必要だと思っています。
成田高校付属中 平山 雄大

妹と二人でおかし作り

私は休みの日に、妹と一緒に、おかし作りをしています。ホットケーキは何回も作りました。最初の頃は、焼き加減がわからなくて、こがしてしまったりもあつたけれど、今では自信を持って焼けるようになりました。最近では、焼きりんごも作りました。りんごの芯をくりぬき、そ

の中に砂糖とバターとシナモンを入れてオーブンで焼きます。ちょっと大変なのは、りんごの芯をスプーンでくりぬくことです。妹と二人で一生懸命くりぬきました。父も母も、「おいしい」と食べてくれました。

今度はチーズケーキに挑戦してみたいです。

東小 東條 よし美



休日にチャレンジ

5月26日、「九十九里はだしで歩く大会」が岬町の太東漁港を起点に開催され、ぼくは家族で参加しました。ここ何年も海に行うことがなかったせいか、こんなに気持ちがいいとは思いません。

した。海に向こうには水平線が広がり、サーフィンをする人も見えます。潮風に吹かれ、足の裏を刺激されながら、たくさんの人達と7キロを歩くことができたので、とても思い出に残る一日となりました。

学校ではテニス部で活動していますが、休みが増えたことで、さまざまなイベントに参加する機会も増えました。

ふだんできないことにチャレンジして、自分自身を高めたいと思っています。

吾妻中 養嶋 孝明



土曜日の楽しみ

土曜日は、家の近くのテニスコートでテニスをします。その日、



お父さんにテニスを教えてもらったり、友達と練習したりします。時々、知らない大人の人と試合をしたり、打ち方を教えてもらったりすることもあります。

ぼくは、サーブに自信がありません。だから、「どうしたらサーブがうまく打てるようになりたいか」と聞いてみました。そうしたら、「ボールをもつ少し高くあげると上手に打てるよ」となるので、と教えてくれました。

土曜日が休みになって、今までより大人の人に教えてもらう機会が多くなりとてもうれしく思います。

本城小 菅原 裕基

今一番楽しんでいること

私は休日にすく楽しんでいます。

いることがあります。それは私が4年生の時から始めたミニバスケットです。

ミニバスケットの練習日や、学校の体育館を使って週3日行っています。今一番多い練習日、フットワークです。おかげで、だいぶ上達しました。

土曜日も日曜日も、練習試合が入ることも多くなり、とても充実した日々になっています。

私はミニバスケットが大好きなので6年生としてのこの一年間、友達と協力しあい、下級生の面倒を見ながらがんばっていきたくと思っています。

向台小 吉澤 菜々子



ボーイスカウトに入って



ぼくは、ボーイスカウトに入っています。活動内容は、公共の場所を清掃したり、募金活動をしたり、キャンプに行くことです。特に、キャンプはエータウンの近くにあるキャンプ場で行います。

まず、テントを張ってから、ロープ結びやまき割りなどの練習をします。食事はみんなで分担して作ります。失敗することもありますが、良い経験になります。

ぼくは、ボーイスカウトの活動を通して、友達を思いやることや、協力することの大切さを学びました。

これから、この活動を続けてがんばっていきたくと思っています。

豊住小 鳥居 紀宏

休みが増えて 経験も増えた

私は週に2日休みになることがいやでした。友達と過ごす時間が減るからです。でも、週休2日を経験して、その良さに気がつきました。

4月20日の土曜日、今年も私の地区では「1年生をむかえる会」を行いました。朝の9時から始めたのでたっぷり時間をかけることができ、悔いのない会になりました。

次の土曜日には、友達と弟の3人で近くの公園のゴミ拾いをしました。これも時間ゆとりがあるのでできました。



「これからはこの土日の休みを利用して、自分のやってみたいことにチャレンジしたいと思います。」

平成小 小野寺 優

手作りを通して コミュニケーション



学校が週5日制になったので、私はその休みを利用して、友達とお菓子的にチャレンジすることにしました。

今回は家に友達を3人呼び、クッキー作りをしました。小麦粉や砂糖などの分量を手分けして

り、かきませ、それぞれ自分の好きな形のオリジナルクッキーを作りました。作りながら、たわいな話をしたり、学校ではじっくり話せないことを話しました。手作りを楽しむだけでなく、友達とのコミュニケーションを深めることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

次回は、別のお菓子を作ることに計画しています。とても楽しみです。

一輪車で 市民運動会に

私は休みの日に一輪車を練習しています。5年生の終わり頃に始めて6年生になってようやく乗れるようになったと思います。一輪車に乗りたいと思ったとき



かけは、お姉ちゃんたちが楽しそうに乗っていたので、私もやってみたくなったからです。初めは何度も転んだり、足が痛くなったりしたけど、乗れるようになるまでには絶対にあきらめるものかという気持ちでがんばりました。

今の私の目標は、転ばないようにすいすいと走れるようになったら、小学校最後の市民運動会の一輪車パレードに出ることです。

中郷小 鬼澤 文香

おやつ作りに チャレンジ

私の好きな勉強は、家庭料です。この前、家で友達とおやつ作りにチャレンジしました。学校の授業で作ったことのあるフルーツ白玉です。

学校で作った時は、白玉の形がいびつになっちゃったので少し心配でした。でも思



ったより上手にできました。また、フルーツも切ってくれいに盛りつけました。味もとてもおいしかったです。こんなに短時間にできると思わなかったのでびっくりしました。

私は、学校での勉強を生かして、こんなことができるんだと改めて思いました。

これからも、学校での勉強を生かして、いろいろなことにチャレンジしてみたいです。

三塚小 広瀬 加奈

休日 私の料理教室



私は幼い頃から、シェフの父の背中を見て育ちました。仕事から家でもキッチンに立つ機会が多く、いつもおいしく食卓を彩ってくれています。そんな父の姿を見て、私も料理が好きになりました。休日は、テレビや本を参考にしてくッキーやケーキなどを作っています。

自分で作り、おいしいものを発見できるのも素敵ですが、誰かに食べてもらうのが一番の喜びです。喜んでもくれる人の笑顔こそ、私の心も体も満腹にしてくれます。「これからもたくさんさんの笑顔に出会えるように頑張っていきたいです」。

中台中 及川 真似

土曜日大好き

私の目の前には、カッターとフアイル。そして新聞の束が置かれています。今、私は新聞のスクラップ作りの真っ最中です。記事の中で三つ気になることがあります。

「音楽を聴かせたら自力で化したキ」、「パーソンという人間でいつと120才以上にあたる大ワシの死」、何より気になったのは「水屋 金屋 火屋 木屋 土屋」の感嘆集合が見られる」という記事です。さうそく自転車で図書館



に直行しました。星についての本を借り、興味深く読みました。慣れないカッターを使つてのスクラップ作りは大変だったけれど、土日の休みを自分で自由に使えることがうれしいです。図書館もますます魅力的なところになったと思います。

加良部小 関本 茉莉

毎週土曜日が 休みになつて

4月から、土曜日が毎週休みにになりました。休みが増えて、うれ

しいことがあります。一つめは、ゆっくり時間を過ごせるようになったことです。気持ちもちよとりがもてるようになったりました。二つめは、友達と遊ぶ時間が増えたことです。ふだんは、友達の家で遊んだり、家の都合や習い事などで遊べなかったり、課外活動や委員会活動などがあって遊べない



ことがありました。しかし、土日が休みになつて以前より、外で遊ぶことが多くなりました。三つめは、家の手伝いが前よりできるよつになつたことです。母の喜ぶ顔を見ると、手伝う機会をもつと増やしたいと思います。

吾妻小 原 菜々江

田んぼの手伝い

休日に田んぼの手伝いをしました。なぜなら、小学校6年生の時、しろかきの手伝いをして楽しかったからです。

まず、父と一緒に苗運びをしました。芽が出たばかりの苗をつぶさないように、トラックに積むのはとても難しかったです。

あつがき

豆記者のみなさんのさまざまな活動ぶりはいかがだったでしょうか。

教室だけでは経験できないことを通して、自分で考え行動することや思いやり、道徳心や体力などを身につけてもらいたいと思います。



今度は、稲刈りもしてみたいと思つています。

久住中 根本 真大